

JAIA F☆☆☆☆

環境対応水性接着剤

ダイアボンド DA619K

ダイアボンドDA619Kは、エチレン・酢ビ共重合体の水性接着剤で、塩ビ化粧合板の接着に適します。

§ 特長

1. ノンホルムアルデヒド仕様で、VOC 対策品です。
2. アクリル系のような臭いがなく、接着性、耐久性、低温特性に優れます。
3. 水性のため、有機溶剤系のような臭気、毒性が少なく、引火性の心配がありません。

§ 用途

1. 塩ビ化粧合板など軟質塩化ビニルシートの接着
2. その他 紙, 布, 木材の接着

☆ 被着材の組み合わせによっては、接着しにくいものがありますので、試験した上でご使用下さい。

§ 一般性状

主成分	エチレン・酢ビ共重合体
外観	乳白色
不揮発分 (%)	58.0 ± 2.5
粘度 (mPa·s) at20°C	15,000 ~ 30,000
指触乾燥時間 (分) at20°C	30
pH	4.5 ~ 6.5
保証期間 (月) at25°C	12

§ 使用方法

1. 前処理 被着材表面の水分やゴミ、油などを除去し、汚れのないよう清浄にします。
2. 塗布方法 被着材の両方に刷毛やローラーなどで接着剤を均一に塗布します。
塗布量は、片面当り 150~250 g/m² (両面で 300~500 g/m²) 塗布して下さい。
3. はり合せ 常温にて 20~30 分間乾燥してからはり合せます。
加熱乾燥の場合は、80°Cで 3~5 分間乾燥してからはり合せます。
被着材が吸水性材料の接着で、長時間圧縮 (16 時間以上) が可能な場合は、片面塗布し、ただちにはり合せても結構です。
4. 加 圧 はり合せ後、十分に加圧して接着します。

§ 注意事項

- ・ 保管中に分離することがありますので、使用前に全体が均一な層になるまで攪拌してご使用下さい。
- ・ 取扱い作業中には、換気をよくして下さい。
- ・ 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けて下さい。
- ・ 誤って飲み込んだ場合には水で口の中をよく洗い、ただちに医師の診察を受けて下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、すぐに付着物をふき取り、水と石けんでよく洗って下さい。
- ・ 器具の洗浄は、使用後ただちに行ってください。乾燥皮膜は、トルエンなどで洗浄して下さい。
- ・ 容器を密閉して、直射日光の当たらない場所で、5℃～35℃で保管して下さい。
- ・ 容器からこぼれた場合には、砂などを散布したのち処理下さい。
- ・ 空容器は、中身を使いきってから廃棄して下さい。
- ・ 接着剤を廃棄する場合、産業廃棄物の許可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・ 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- ・ 本来の用途以外には使用しないで下さい。

☆ 上記の接着性能データは、当社実験室で得られた値ですので、接着剤選定の目安としてご使用下さい。環境条件や作業条件などにより、得られる値も変化しますので、より正確な接着性能を求めたい場合は、それぞれの用途に合わせて確認試験されることをお勧めします。